

家庭学習の手引き

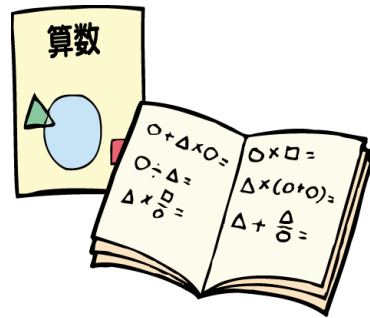
令和4年度
日和佐小学校

= 自主学習の内容 (例) =

5・6年

= 家庭学習をする前に =

- (1) 学校から帰ったら連絡袋から手紙を出し、おうちの人にわたす。(決まった場所に置く。)
- (2) 学習ができるよう、つくえの上をせいとんする。
- (3) その日の宿題を確認する。

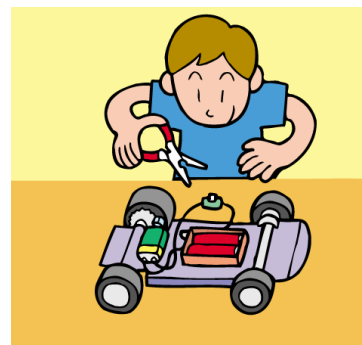


= 家庭学習の約束 =

- (1) 生活に合わせて、自分の決めた時刻に学習にとりかかる。
(できるだけ、学校から帰ってすぐに学習するように計画する。)
- (2) 自分の決めた時間いっぱいがんばる。**【学習時間は60～70分以上】**
- (3) 宿題を先にすませてから、自主学習をする。
- (4) テレビなどを消して、集中して学習に取り組む。
- (5) 正しい姿勢や、正しい鉛筆えんぴつの持ち方に気を付けて学習する。

= 家庭学習がおわったら =

- (1) 連絡帳を見て、明日の時間割をする。
- (2) 忘れ物のないよう、準備物確かめ、用意する。



教科等	内 容
国 語	① 教科書を、声に出して読む。 ・情景や心情を考えながら物語を読む。 ・段落の要点を考えながら説明文を読む。 ② 新出漢字を練習する。(読み方や意味を確認する。) ③ 国語辞典や漢字辞典を使って、漢字や言葉の意味を調べる。 ④ 興味のある本や新聞記事を読んで、感想を書いたり視写したりする。
社 会	① 授業の予習・復習をし、要点をノートにまとめる。 ② 授業で学習したことに関連することについて、学習資料や参考書・インターネットなどを使って詳しく調べる。 ③ 地図帳を活用し、都道府県名や県庁所在地などを調べる。(5年) ④ 歴史年表を作ったり、歴史上の人物についてくわしく調べたりする。(6年)
算 数	① 授業の予習・復習をし、要点をノートにまとめる。 (疑問なところは質問できるようにしておく。) ② 絵や線分図を使い、筋道を立てて問題を解く練習をする。 ③ 新しく学習した語句や数量の単位を確認する。 ④ ドリル学習で計算力アップを図る。
理 科	① 授業の予習・復習をし、要点をノートにまとめる。 ② 実験方法や実験結果を確認しておく。(絵やグラフの活用) ③ 実験や観察の結果からなぜそうなったのかを順序よく文章表現する。
その他	① 新聞やニュースなど、社会の出来事について詳しく調べたり、感想を書いたりする。 ② 学習したことを、生活の中で活用する。

《家でのやくそく》

